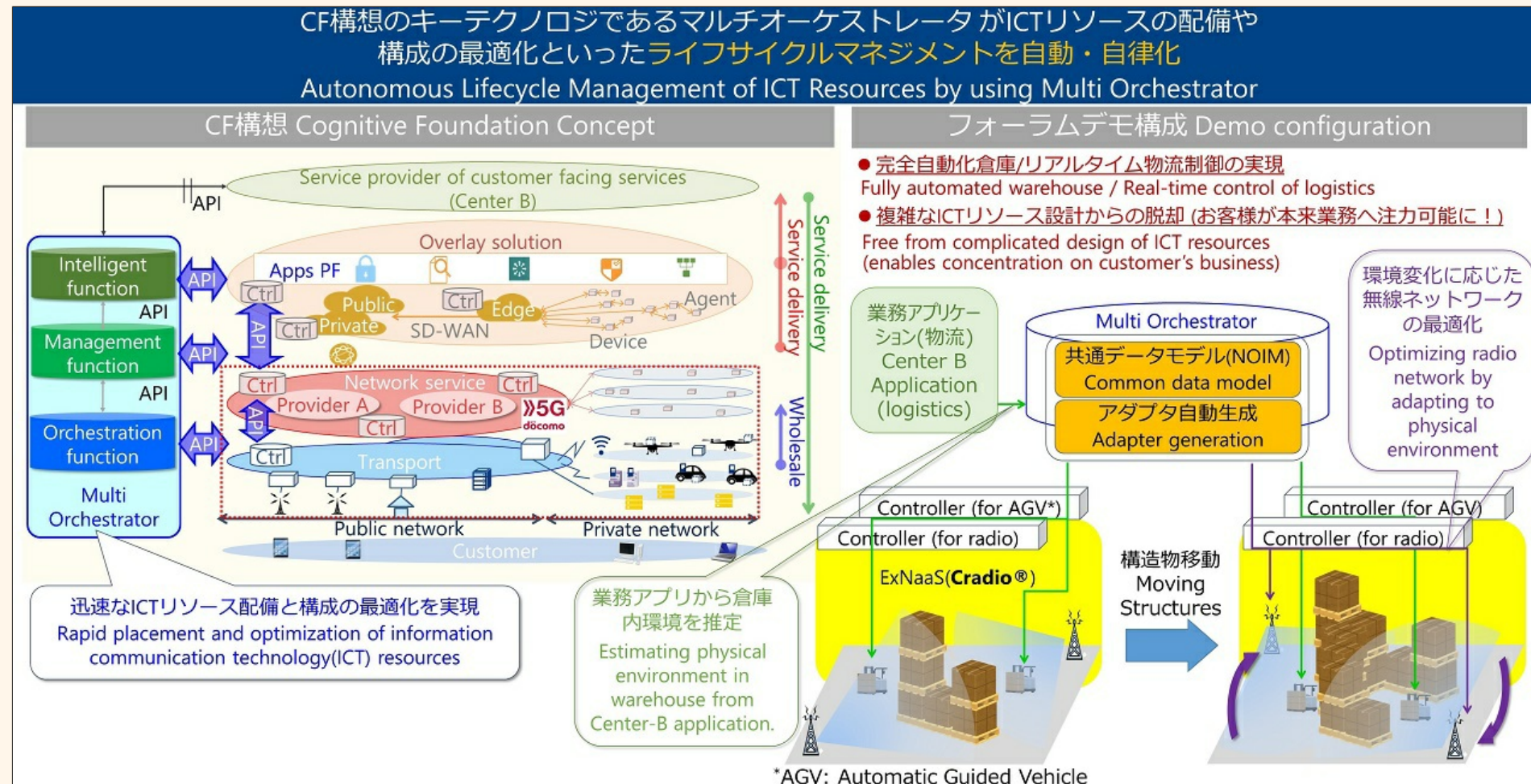




# さまざまなICTリソースの最適配置と一元的な運用を実現します

### 概要

コグニティブファウンデーション（CF）は、マルチオーケストレータとICTリソースの連携によりリソース最適配置と一元運用を実現する構想です。今回は業務アプリケーションと無線ネットワークの連携により、変化する需要、計算リソース、物理環境に応じて、CFが物流倉庫の環境を最適に自動制御するデモを紹介します。



### 特徴

- 無線環境など多様なICTリソースを共通アーキテクチャとデータモデルで管理、制御
- 新たなICTリソースとの接続におけるアダプテーション部の容易な追加変更を実現

### 利用シーン

- 物流が自動化された倉庫、無線環境下における各種機器のリアルタイム制御
- ビジネス需要、リソース制限、無線などNW環境の変動状況の認知と全体最適化

### 今後の展開

- 複雑なICTリソース制御を必要とするさまざまなビジネスシーンへの展開を進めながら、APNなどIOWNで実現する新しいICTリソース群とも連携していきます。

### 出展社

日本電信電話株式会社、  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、  
エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

問い合わせ先：rdforum-iic-ml@hco.ntt.co.jp